

# 進めています! グリーンカーテン

今年も暑い夏がやってきました。エアコンなどの使用が増え、多くのエネルギーが使われる季節です。省エネ対策のひとつとして、市では、自然の力を使い、暑さを和らげる効果があるグリーンカーテンの普及を進めています。今回は、このグリーンカーテン事業の取り組みについてご紹介します。

桜台小学校のグリーンカーテン  
(昨年度)

## グリーンカーテンで 省エネ、節電を

グリーンカーテンとは、一年草のツル性の植物(ゴーヤやアサガオなど)を日の当たる窓の外にはわせて作る緑のカーテンです。遮光効果により、夏の日差しを和らげ、室温の上昇を防ぐとともに、葉の蒸散作用で涼しさを感じられるので、エアコンの使用を減らすことができ、省エネ、節電になります。さらに、実がなるものは収穫の楽しみもあります。



## レジ袋有料化による収益金で グリーンカーテンを推進

市では平成22年4月からごみの減量を進めるため、スーパーや商店街などの事業者、住民団体、行政で協定を結び、レジ袋の削減(有料化を含む)や簡易包装の推進などに取り組む「ごみ減量リサイクル推進店制度」を朝日町、川越町とともに始めています。

レジ袋の有料化はこの取り組みの一つで、レジ袋の販売代金から経費を差し引いた「収益金」を活用して、ゴーヤやアサガオなどの苗を購入し、昨年度から子どもたちの環境教育の一環として、公立の小・中学校、幼稚園、保育園、各地区市民センターなどでグリーンカーテンづくりを進めています。

### 応募者募集

## グリーンカーテン フォトコンテスト を開催



#### 対象者

市内でグリーンカーテンに取り組む個人・団体

#### 募集期間

8月1日(木)～9月6日(金)

#### 展示と表彰

9月29日(日)に開催する「環境シンポジウム」で、優秀作品の展示と表彰を行います

#### 問い合わせ先

環境保全課

☎ 354-8188 FAX 354-4412

●応募方法など詳しくは、  
「かんきょう四日市」ホームページ  
(<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu79975.html>)をご覧ください

## 「環境先進都市 四日市」を みんなの力で創ろう!



ごみ減量リサイクル  
推進協議会長/  
三重大学理事・副学長  
ばくけいしゅく  
朴 恵淑さん

四日市市は、平成22年4月1日から、朝日町と川越町とともにレジ袋有料化によるレジ袋の大幅な削減に取り組み、現在では10人のうち9人がマイバッグを持って買い物をする身近な環境問題への取り組みが定着しました。

また、レジ袋収益金(販売金額から原価を差し引いた金額)の有効活用として、昨年からは学校や公共施設を中心にグリーンカーテンに取り組み、命を育む喜びと課題を学び、省エネ、節電にも役立てています。

今年は、一般家庭や幼稚園、保育園、事業者とも連携して活動を広げ、秋にはフォトコンテストを行います。

まさに、「たかがレジ袋、されどレジ袋」です。小さな一歩が大きな一歩となり、「環境先進都市 四日市」をみんなの力で創る大きなムーブメントになるよう期待しています。

# しっかり 水切りを



生ごみなどの「もやすごみ」の成分の約半分は水分です。夏場は、生ごみが増加する傾向にあります。その中に含まれる水分の量も多くなり、その汚れた水がこぼれてごみ集積場を汚したり、悪臭の原因になるなど、地域環境を悪くする原因となります。しっかり水切りをすることで、ごみの減量にもつながります。集積場をきれいに使うためにも、皆さんのご協力をお願いします。

合い言葉はできることから!

## 生ごみの水切りのポイント



生ごみは一晚、流し台に置いて水分を流し、次の日の朝に捨てる

野菜は有効に使い、くずを出さない、食事を作り過ぎないようにする

果物など、水分の多いものは、細かく切っておくと水が切りやすくなる

## 生ごみ処理機の 購入費を助成します



生ごみを減量できる生ごみ処理機を活用しましょう。

**助成額** 購入費の半額(上限15,000円)

**申込方法** 事前申請となっていますので、購入前に申請してください

**申請先** 生活環境課、各地区市民センター、楠総合支所

補助決定通知が届いてから購入してください